

中津南高等学校同窓会報

はく よう



編集・発行 大分県立中津南高等学校同窓会 事務局/中津市高畑2093番地 TEL (0979) 22 - 0224 FAX (0979) 23 - 4678 http://www.minamikou.net/ 印刷/高橋印刷所

ご挨拶



同窓会会長 清源 善二郎

師走を迎え、寒さも本格的になって参りましたが、同窓の皆様におかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。

体育学術文化育成事業等の母校支援経費に充てられますところ、今後も引き続き皆様の同窓会年会費徴収に対するご理解とご協力をお願い致します。

ところで、昨年の黒田官兵衛ブームは過ぎ去ってしまい、中津城近辺はとてもしんどくなりましたが、明るいニュースもございます。今年の3月1日に、東九州自動車道の宇佐IC〜豊前IC間の21.1kmが開通し、大分空港から中津までが近くなりまりました。また、来年3月末日までには、豊前ICの北側一部未開通部分も開通する予定です。いよいよ高速道路時代が到来します。福岡や北九州や大分の各空港から中津がより近くなります。是非、里帰りを楽しみにして下さい。

昨年同窓会長に就任してから後、関東や関西や北九州支部の同窓会に参加させて頂いたとき、多くの同窓の皆様とお会い致しました。改めて、中津南高等学校同窓会の持つ幅広い人脈を再認識すると共に、中津南高等学校の同窓生であることに誇りを持ちました。

さて、昨年の会報「はくよう第13号」でもお願いしました同窓会年会費の件ですが、皆様の協力によりこの1年間でかなりの年会費の徴収が実現致しました。年会費は、収入財源の根幹を成しており、この財源は同窓会の一般経費を始め、白楊奨学金事業(経過措置)、

政治経済を含む色んな悩みにぶつかった時に、いつでも、そして気軽に頼ることのできる同窓会であり続けますように頑張つて参りますので、今後も皆様の温かいご指導とご鞭撻をお願い致します。

最後にになりましたが、同窓の皆様方の今後ますますのご健勝とご多幸を、そして母校中津南高等学校のますますのご発展を心から祈念申し上げます。

寄付御礼

◎15万円 (高33回生一同 代表 三郎丸裕司様)

役員改選

(平成27年6月27日総会)

Table with 3 columns: 役職名, 氏名, 回生. Lists various roles like 名誉会長, 顧問, 会長, etc., and their corresponding members and years.

○: 新任

Table with 3 columns: 役職名, 氏名, 回生. Lists 副会長 and 事務局 members.

将来を担う高い志をもった人材の育成をめざして



校長 高畑 一郎

校庭の木々もすっかり色づき、落葉に晩秋の訪れを感じる季節になってまいりました。

同窓会の皆様には平素より本校の教育に対してご理解ご支援をいただいておりますことに、心から感謝申し上げます。この10月には「同窓のつどい」と「関東同窓会」に出席させていただきました。両会とも多くの同窓の皆様が集い、盛大で活気のある素晴らしい会となりました。同窓生の歴史ある母校への愛着と矜持の強さを伺うことができました。「同窓のつどい」では、現役の部活生も先輩方の前で日頃の活

動の一端を披露する機会を得て、同窓会の伝統と絆の強さを肌で感じることができたように思います。

さて、まだ残暑厳しき折からスタートした2学期も、早いものであと2か月を残す程になりました。この間、進路実現を目指した平素の勉学はもとより、開扇祭(文化祭、体育大会)などの学校行事のほか、部活動の新人戦をはじめとした各種大会等、様々な場面で南高生は真摯な取組や活躍を見せてきています。弓道部女子が県高校総体に引き続き県新人戦でも準優勝し、九州大会出場、女子バスケットボール部が県新人戦で十数年ぶりに準優勝を飾りました。文化部においても、かるた部が夏の全国総合文化祭競技かるたの部で準優勝、秋の九州大会では見事優勝を果たすなど、大いに活躍してくれました。ほとんどの生徒が大学進学を目指す中、学習と部活動の両立に日々努力して

きた成果であり賞賛に値するものと考えております。一方、高校教育を取り巻く現状に目を転じますと、教育改革の波が幾重にも高校現場に押し寄せています。「高等学校基礎学力テスト」「大学入学希望者学力評価テスト」の導入等による高校教育(高大接続)改革など、今後大きな変革が控えていますし、グローバル人材の育成や主権者教育など、新たな教育課題も提示されており、これら諸課題への対応をいかに円滑にそして適切に行うかが、いま高校に問われています。



本校でも学校教育目標である「これからの社会を担う高い志をもった人材」の育成をめざし、より質の高い授業の構築やキャリア教育、進学指導の充実、海外留学の推進などに鋭意取り組みながら、諸課題への対応を進めています。地域をはじめ我が国や世界で活躍する有為な人材として、挑戦意欲と高い能力、豊かな人間性をはぐくめるよう、本校教育の充実・発展に注力していきたいと思っております。

最後にになりましたが、同窓会の益々のご隆盛と会員の皆様のご健勝を祈念いたしまして挨拶といたします。

平成27年度 同窓会年会費 納入のお願い

出費が多端の折ですが、左記により納入方法よろしくお願いいたします。

平成27年度 同窓のつどい参加者の中で、既に納入済の方につきましては、卒(容赦)ください。

年会費 3,000円

納入方法

同封の郵便局の払込票を使用(払込料金は同窓会負担)

納入期限 平成28年1月27日(金)

平成28年度 同窓会主要行事予定

総会

とき 平成28年6月25日(土)

ところ グランプラザ中津ホテル

出席者 役員・理事

同窓のつどい

とき 平成28年10月8日(土)

ところ ヴィラルルーチェ

幹事 高校34回生



# 平成27年度「同窓のつどい」は青春プレイバック

高校33回生実行委員長  
三郎丸 裕司

突き抜けるような青空の10月3日(土)、待ちに待った平成27年度「同窓のつどい」が、中津駅前ヴィラルーチェにて、約400名の同窓生参加のもと、盛大に開催されました。

17時30分の開会が近づくと、続々と来場する同窓生のみならず、一年ぶりの再会を喜び合う方々、お互いの健康を祝い合う方々、フロント受付は来場者の笑顔で一杯になりました。

物故者への黙祷後、橋本一浩同窓会副会長による開会の言葉で幕を開け、恒例の校歌斉唱、みなさん元気良く歌いあげ、世代を超えた同窓生が一つになれる素敵な瞬間でした。続いて主催者を代表して清源善一郎同窓会長のご挨拶、高畑一郎校長のご挨拶、さらには来賓を代表して久恒三平関東同窓会会長のご挨拶をいただきました。



さして、今年のテーマは「青春プレイバック」といたしました。年に一度、再会したみなさんと一緒に、あの懐かしい高校時代に戻って、素敵な時間を過ごしていただきたいと思つたからであります。

まずは青春プレイバック Part ①として、現役南高生による部活動発表パフォーマンスを披露、弓道部、サッカー部、剣道部、野球部、バスケットボール部、吹奏楽部、かるた部の総勢63名が登場し、高校生ならではの元気一杯のパフォーマンスに会場は割れんばかりの拍手が鳴り響きました。



実行委員(高33回生)全員集合

きつと懐かしい高校時代の思い出が蘇ってきたことでしょうか。そしていよいよ懇親会のスタートです。乾杯のご発声是最長老、中44回生の奥村義之大先輩です。今年も元気な御姿を見せていただきました。

ところで、今回の懇親会は、33回生が真心を込めて、最高のお酒と最高の料理を準備させていただきました。きつとご満足いただけたことと思ひます。

そして、あつという間に楽しい時間は流れ、宴もたけなわの頃、いよいよ青春プレイバック Part ②の始まりです。スクリーンでは、明治・大正・昭和時代の校舎や学生の懐かしい写真が、「青い山脈」「高校三年生」「学生時代」「いつも夢を」など懐かしい曲ののつて映し出されました。会場のみならず全員が、青春時代へプレイバックですーファイナールは全員で立ち上がり「上を向いて歩こう」の大合唱、みなさんが気分良く一生懸命歌っている姿は、まさに圧巻でした。

そして、いよいよ来年度当番回生の34回生の諸君が登場し、岡崎誠一実行委員長から力強い決意表明が行われました。引き続き万歳三唱では、中49回生の竹内昭典大先輩が「一千秋楽」で自慢ののどをご披露し、見事に締め上げていただきました。

最後は、大下洋志同窓会副会長の閉会の言葉で無事終わりました。みなさんは、それぞれに来年の再会を誓い合いながら、会場を後にして行きました。

最後になりましたが、今回の同窓のつどいの開催に当たり、多大なご協力をいただいた学校関係の皆様、広告協賛にご協力い

## 現役部活動生によるパフォーマンス



弓道部



剣道部



バスケットボール部(男子)



野球部



吹奏楽部



かるた部



サッカー部

## 奨学生よりの礼状

拝啓 花冷えの季節でございますが、貴会におかれましては一段とご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度は平成二十三年度白楊奨学生に採用していただき四年間のご援助誠にありがとうございます。おかげをもちまして無事に大阪大学基礎工学部情報科学科を卒業し、同大学大学院情報科学研究科の博士前期課程に進学する運びとなりました。

いただいた奨学金は、学費、生活費に充て家計の心配をあまりせずに学業に集中することができました。学部勉強だけでなく以前から関心のあった中等教育についても学び、昨年は南高へ教育実習に訪れました。忙しいといわれる教職の授業や実習を

乗り越えられたのもアルバイト等の負担を軽減してくださった皆様のおかげです。配属された研究室ではバイオインフォマティクスという生物学と情報科学の融合した学問分野について研究を行います。コンピュータの技術を用いて生物学的なデータから新たな知見を得ようとするものです。研究が進めば医学、薬学分野の発展に繋がります。

一年後には就職活動が待ち構えています。何らかの形で社会に貢献し、南高卒業生の名に恥じぬようこれからも精進してまいります。

末筆ながら貴会の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。略儀ながら書中をもちまして白楊奨学金のお礼を申し上げます。 敬具

平成二十七年四月八日  
※本人の了承を得て掲載しています

白楊奨学生とは  
学校創立百十周年の記念事業の一つで在校生十五名を選考し、月額五千円を給与する制度で平成十五年開始した。

この制度は、高校授業料無償化により役目を終え、代わりに平成二十二年より大学生を対象に奨学生として採用することに改めた。大学奨学生の条件としては、「卒業生のうち、超難関大学へ進学する学業・人物と特に優秀な学生で、家庭の経済的な事情により学資の援助が必要と認められる者」で選考会議を経て応募者の中から一名を決定する。

奨学金は、月額三万円、給与期間四年間。  
永く制度を維持したいが財源の確保が困難との理由により、やむなく平成二十七年より新規の奨学生募集を停止した。

現在は、経過措置として三名の大学生が奨学生として残り学業に専念している。



**関東**  
第38回  
関東同窓会  
開催

去る10月24日(土)、九段下・グランドパレスにて、第38回中津南高等学校関東同窓会が開催されました。

ご来賓として、中津より中津南高等学校校長 高畑一郎様、同同窓会会長 清源善一郎様、同PTA会長 三郎丸裕司様にお越しいただき、東京からは大分県東京事務所所長 小野賢治様、大分合同新聞社東京支社長 下川宏樹様にご出席いただきました。

第一部総会は関東同窓会会長 久恒三平氏のご挨拶から始まり、ご来賓紹介の後、高畑一郎様、清源善一郎様、三郎丸裕司様よりご祝辞をいただきました。引き続き幹事長 宗像登秋氏より会計事務報告を行い、第一部は粛々と終了いたしました。

第二部の懇親会では、照明が突然落とされ、次の瞬間、空撮による現在の中津南高等学校の映像が写しだされました。会場中の注目が集まる中、関東同窓会名誉会長 喜多代泰氏の乾杯のご発声により懇親会がスタート、再び照明が落ち、故郷中津の名所空撮映像が、中津城、羅漢寺や青の洞門、沖代平野、八面山、三光コスモスなど、次々に写し出され、今も変わらぬ故郷への思いに、会場は和やかなムードで昔話に盛り上がりました。

会場では、恒例の宝来軒のラーメン、今や全国区となった中津からあげは小祝の外園の定番の味が振る舞われました。お土産コーナーでは栗山堂の「外郎」や溪月堂の「二万円札の里せんべい」、大分アンテナショップ「坐来」より、ゆずこししようやだんご汁等々、懐かしいお土産物が大好評で、終始賑わっていました。

和やかな歓談の後、高35回生の上田親寿氏率いるタブラクワイエサ&ayaのペリダンズショーが繰り広げられ、会場は大いに盛り上がりました。引き続き、協賛品の抽選会では数多くの賞品のご提供を頂き、参加した同窓生に大変喜んでいただきました。

ファイナーレの校歌斉唱では会場全員の大合唱で最高の盛り上がりとなりました。会場が最高潮となったところで、檀上ではこの春中津南高等学校を卒業し、大学へ進学した新会員の学生を高31回生の中村正秀氏より紹介、続いて来年度の幹事39回生が檀上より決意表明、引き続き当番幹事よりご来場いただいた皆様へ感謝の意を込め、ご挨拶を申し上げます。

最後に関東同窓会顧問 前田晃伸氏の中締めにて懇親会は締め括られ、同窓会はお開きとなりました。

当番幹事であったこの一年、学生の頃に戻ったような気持ちで30年ぶりの同級生との縁を結ばせていただきました。地元中津を

**南高同窓会支部だより**



始め、全国各地よりご参加いただいた皆様へ感謝申し上げます。また伝統ある関東同窓会が今後も盛大に開催されますことを38回生一同、心より願っております。関東同窓会開催にご尽力くださいました皆様、誠にありがとうございました。市川美香

**関西**  
平成27年度  
関西同窓会  
開催

平成27年11月14日(土)恒例の平成27年度関西支部同窓会を開催いたしました。

中津から清源同窓会長、竹尾教頭先生、八崎事務局長にお越しいただき、集まった38名の同窓生とともに楽しいひと時を過ごしました。

**北九州**  
第3回  
北九州同窓会  
開催

平成27年9月26日(土)18時~20時30分ステーションホテル小倉4Fにて開催

高40回生 吉田修氏の司会により開会宣言、厳粛な中、第3回目総会が開催された。高18回生 古海信春会長による挨拶で宴会が開始される。中51回生 大江正弘様による乾杯の音頭。昭和23年卒業の86歳とのこと。元気な姿に感動。

同窓生による特技披露・落語(寿限無) 高17回生 木下敏行氏(初代福福亭笑亭)の元気に会場が明るくなりまりました。

同窓会開始に先立ち、恒例の講演会を行いました。今年のテーマは「自然探訪(タカの渡り)」と題し、講師を山本兆司様(高校25回生)にお願いして、鷹と鷹の違い、鷹と鷹の見分け方等に始まり、渡りのルート、観察スポット等、ゆっくり判り易く講演いただきました。質疑応答も熱心であり約1時間が短く感じました。熱心な講演ありがとうございました。

記念写真の後、総会・懇親会と進み、プレミアム焼

した。さらに、笑いがあふれていました。40年超の空白を埋める熱演でした。1ヵ月以上練習していたそうです。

・日本舞踊 黒田節一本槍 高19回生 北村倫子さん(花柳菊倫弥)は、幼い頃より日本舞踊に励み、今日に至っているとのこと。宴会後半の場を華麗な舞いで引き締めていただきました。

参加者全員による記念写真プロによる撮影は、初めてで緊張しました。 ○甚句「中津名所」披露 高17回生 梅木悟二氏の皆に感動を与える声でした。元気が出ました。

宴会終了。盛会のうちに無事終了できました。 当会の歴史は、2年程度とまだ浅いので皆さんに知ってもらいたい。(以下著者の考え)

平成25年5月頃初代会長 梅木悟二氏導のもと世話人21名が、小倉北区鍛冶町「珍竹林」に集合。会合を何回か重ねた結果、同窓会の名称を決定。 『大分県立中津南高等学校北九州同窓会』

同窓会には、高等学校の名称のもとに集まる集合体であり、北九州地区に居住する同窓生が主な対象です。 同窓生の中には、高等学校卒業後大学進学、就職等で地元と疎遠になっている人もいます。卒業後数年、数十年の時が経過している同級生とも再会する機会がない。

以前同窓会に参加したが、誰も話し相手がいなくて寂しい思いをした方もいると思います。自己紹介、酒等を酌み交わしてあげれば何とかなると思います。

平成28年11月12日(土)11時30分、ガーデンシティクラブ大阪大阪市北区梅田2-15-25ハービスOSAKA 6階 皆様のお越しをお待ちしています。

関西支部同窓会事務局 高24回生 松吉和美

同窓会には、高等学校卒業後大学進学、就職等で地元と疎遠になっている人もいます。卒業後数年、数十年の時が経過している同級生とも再会する機会がない。

以前同窓会に参加したが、誰も話し相手がいなくて寂しい思いをした方もいると思います。自己紹介、酒等を酌み交わしてあげれば何とかなると思います。

平成28年11月12日(土)11時30分、ガーデンシティクラブ大阪大阪市北区梅田2-15-25ハービスOSAKA 6階 皆様のお越しをお待ちしています。

関西支部同窓会事務局 高24回生 松吉和美

高24回生 松吉和美

当会の対象地区は、北九州市、宗像市、直方市、田川市、京都郡、行橋市ですが、未だに参加していない会員の皆様、当会総会に参加してみませんか?世話人一同頑張りますので会員皆様の多数の参加をお願いいたします。(高19回生 岩崎誠)





# 主な部活動実績

平成26年度後期～27年度前期 部活動の主な結果(県高校総体、新人戦、その他)

## 【運動部】

部活動名	大会名・種目名等	成績
陸上競技	大分県高校総体(6月)	男子4×100mリレー 3位【北九州大会出場】 男子走幅跳 1位【北九州大会出場】
	大分県新人陸上競技大会(9月)	男子走幅跳 3位【九州大会出場】
空手道	大分県高校総体(6月)	男子個人 形 3位【九州大会出場】
	大分県高校新人大会(9月)	男子個人 形 ベスト8
バスケットボール	大分県高校総体(6月)	女子 ベスト8
	大分県高校新人大会(9月)	女子 準優勝
弓 道	大分県高校総体(6月)	女子個人 1位【全国・九州大会出場】 女子団体 2位【九州大会出場】 男子団体 3位
	大分県高校新人大会(9月)	女子団体 2位・技能優秀校【九州大会出場】
卓 球	大分県高校総体(6月)	女子団体 ベスト8 女子ダブルス ベスト8 女子シングルス ベスト8
	大分県高校新人大会(9月)	
柔 道	大分県高校総体(6月)	男子個人73kg級 ベスト8
	大分県高校新人大会(9月)	
水 泳	大分県高校総体(6月)	女子自由形50m 2位【九州大会出場】 女子自由形100m 3位【九州大会出場】 女子自由形200m 5位【九州大会出場】 女子自由形400m 5位【九州大会出場】 男子背泳ぎ200m 6位【九州大会出場】
	大分県高校新人大会(9月)	女子自由形50m 4位【九州大会出場】 女子自由形100m 3位【九州大会出場】 女子自由形200m 5位【九州大会出場】 女子個人メドレー200m 4位【九州大会出場】



# 開扇祭

## 【文化部】

部活動名	大会名・種目名等	成績
かるた	第39回全国高等学校総合文化祭滋賀大会 小倉百人一首かるた部門(7月)	団体【準優勝】
	第5回九州地区高等学校小倉百人一首 かるた競技大会(9月)	団体【優勝】
吹奏楽	平成26年度大分県吹奏楽コンクール(8月)	高等学校Aの部 銀賞
文 芸	第39回全国高等学校総合文化祭滋賀大会	短歌部門出場
演 劇	第13回大分県高文連冬季演劇祭(2月)	2位



# 主な進学実績

目標に向かって全力を尽くし、多くの生徒たちが進路希望を叶えています。

学 校 等	合格者数
北海道大	1
静岡大	1
大阪大	3
奈良女子大	2
鳥取大	1
島根大	3
岡山大	2
広島大	3
山口大	7(1)
高知大	4
九州大	15(4)
九州工大	5
福岡教育大	1
佐賀大	4(1)
長崎大	7(2)
熊本大	13(3)
大分大	22(1)
宮崎大	6(1)
鹿児島大	6
合計	106(13)

学 校 等	合格者数
埼玉県立大	1
都留文科大	1
大阪市立大	1
兵庫県立大	2
神戸市外大	1
鳥取環境大	1
島根県立大	1
岡山県立大	1
尾道市立大	1
県立広島大	3
下関市立大	1
山口県立大	2
高知工科大	2
北九州市立大	6
長崎県立大	2
大分看護科学大	1
宮崎公立大	1
名桜大	4
合計	32(0)

学 校 等	合格者数
早稲田大	1
慶應義塾大	1
明治大	3
青山学院大	2
立教大	1
中央大	4(2)
東京理科大	1
日本大	3
法政大	2(1)
京都女子大	1
同志社大	11(4)
同志社女子大	2(2)
立命館大	15(5)
関西大	1
関西学院大	6(2)
近畿大	7(5)
久留米大	9
福岡大	45(5)
中村学園大	5
西南学院大	14(1)
別府大	4
その他私大	111(9)
合計	249(36)

※ ( ) は既卒者で内数です。

平成27年度入試合格者総数

国立大 138名 (難関大学・学部 22名合格) 私立大 249名